

様式第4号(第13条関係)

記入例

エネルギー等価格高騰重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)

支給市区町村(※令和5年12月1日時点の市区町村)
(宛先) 南アルプス市長

申請者(世帯主)のお名前、性別、生年月日、住所、連絡先電話番号を記入してください。

2ページ目の【誓約・同意事項】を全て確認し、全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
アルプス タロウ	男	大正・昭和 平成・令和 ●年●月●日	南アルプス市小笠原376 電話 ●●● (●●●) ●●●●
アルプス 太郎	女		

2. 支給要件 (該当するいずれか1つのチェック欄(□)にシを入れてください。)

- エネルギー等価格高騰重点支援給付金(こども加算)を申請できるのは、同給付金(追加分)又は同給付金(均等割のみ課税世帯分)の支給対象者のうち、対象児童を扶養している世帯主です。
- 以下のいずれか1つでもチェックがない場合は、支給対象に該当せず、給付金(こども加算)を受け取れません。

- ① 私は、エネルギー等価格高騰重点支援給付金(追加分)(7万円)の支給対象者です。
- ② 私は、エネルギー等価格高騰重点支援給付金(均等割のみ課税世帯分)の支給対象者です。

3. 給付金(こども加算)申請児童 (今回、給付金(こども加算)を申請する児童について、申請時点の状況を記入してください。)

○ 既に給付金(こども加算)を受給したことがある場合には、その対象となった児童については今回の申請による支給対象とはなりません。

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	性別	生年月日	住所(別居の場合)	監護の有無	世帯主との生計関係	既にこども加算を受給した
1	アルプス モモコ アルプス 桃子	子	女	平成 ●年●月●日	●●県▽▽市□□※番地	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> 受給した
2	アルプス タケシ アルプス 岳	子	男	平成 ●年●月●日		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> していない <input checked="" type="checkbox"/> 受給した
3	アルプス アヤメ アルプス あやめ							
4								
5								

すでに受給済みの児童を含め、こども加算の対象となる児童をご記入ください。別居監護の場合は、児童の属する世帯の住民票謄本(児童が属する世帯の世帯主の氏名、世帯主と児童の続柄が記載されたもの)を添付してください。

- ※ 給付金(こども加算)の支給額は、
- ※ 「住所(別居の場合)」に記入した(別居する児童を監護している)場合は、別居する児童が属する世帯の世帯主の氏名、児童からみた世帯主の続柄がわかる資料(児童の世帯の住民票など)を提出してください。
- ※ 「世帯主との生計関係」の欄は、次によって記入してください。
 - 「同一」は、児童が請求者自身の子である場合や請求者が未成年後見人または父母指定者である場合で、請求者とその子と生計を同じくしている場合に○で囲んでください。
 - 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者とその子の生計を維持している場合に○で囲んでください。
- ※ 「既にこども加算を受給した」の欄は、重複受給の確認等のためチェックが必要です。チェックがない場合又は「受給した」にチェックがある場合は、今回の申請による支給対象とはなりません。

4. 受取方法 (希望する受取方法にチェック欄(□)にシを入れてください。)

- ① 給付金(追加分)(7万円)又は(均等割のみ課税世帯分)(10万円)と同じ金融機関口座への振り込みを希望
- ② 上記①以外の金融機関口座への振り込みを希望(裏面受取口座記入欄に記入してください。)

※ 金融機関の希望する受取方法のどちらかに、レ点をご記入ください。 (取りができない方は、南アルプス市役所福祉課)

裏面も必ずご確認ください

